

栄養学Ⅱ	1年・前期	1単位 15時間	非常勤講師 田口郁美
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32120271

1. 授業のねらい・概要

食品の栄養的・嗜好的・生理的機能について理解を深め、乳幼児期、学童期、思春期の子供たちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけていくための「食育」の推進の重要性や栄養教育について学ぶ。また、わが国の食生活や栄養状態の現状を把握し、ライフステージにおける食生活の特徴や問題点とその対処法について学ぶ。

2. 学修の到達目標

1. 乳幼児期の「食育」「栄養教育」推進の重要性について理解し説明することができる。(D-2)
2. 学童期の「食育」「栄養教育」推進の重要性について理解し説明することができる。(D-2)
3. 思春期の「食育」「栄養教育」推進の重要性について理解し説明することができる。(D-2)
4. わが国の食生活や栄養状態の現状を把握し、説明することができる。(D-2)
5. それぞれのライフステージにおける食生活の特徴や問題点、対処法について理解し、説明することができる。(D-2)

3. 授業の進め方

テキストを中心に配布資料を活用し、要点を確認しながら講義を進める。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、調査学習、グループワーク、小テスト・レポートを活用する。

【ICT活用の有無】

ICTは活用しない。

4. 授業計画（講義）

回	授業内容	授業形態	事前事後学習（学習課題）	担当
1	日常生活と栄養① 食文化	講義	予習：テキスト「日常生活と栄養」の部分を読んでまとめておく 復習：テキストや資料を活用し授業内容を振り返る	田口郁美
2	日常生活と栄養② 健康日本 21・食育基本法・食事摂取基準、運動と栄養、健康教育	講義	予習：テキスト「日常生活と栄養」「健康増進のための栄養食事指導」の部分を読んでまとめておく 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口
3	ライフステージ別の健康生活と栄養（妊娠期・授乳期）	講義	予習：テキスト「妊娠期・授乳期」の母体の変化、食生活の特徴などまとめておく 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口
4	ライフステージ別の健康生活と栄養（乳幼児期）	講義	予習：テキスト「乳幼児期」の授乳と離乳、成長と活動、食生活の特徴などまとめておく 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口

5	ライフステージ別の健康生活と栄養（学童期）	講義	予習：テキスト「学童期」の成長と活動，食生活の特徴，栄養問題などまとめておく 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口
6	ライフステージ別の健康生活と栄養（青年期）	講義	予習：テキスト「青年期」の成長と活動，食生活の特徴などまとめておく 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口
7	ライフステージ別の健康生活と栄養（成人期・高齢期）	講義	予習：テキスト「成人期・高齢期」の健康と活動，食生活の特徴などまとめておく。 復習：テキストや資料などを活用し授業内容を振り返る	田口
8	前半 まとめ 日常生活と栄養，ライフステージ別の健康生活と栄養 後半 試験	講義 試験	予習：テキスト，資料の内容ポイント，まとめたノートなどを見直す 復習：試験問題を振り返る	田口

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席が必要）70%，課題レポート30%で，総合的に評価する。成績評価は「2. 学修の到達目標」に示した評価観点毎に，ルーブリック評価（到達はA評価）とする。評価基準詳細（ルーブリック）については初回講義内で学生に別途説明する。

定期試験の出題範囲および出題方法は事前に口頭で提示する。

課題レポートのテーマは「ライフステージと健康教育」から出題（1回）。課題詳細・提出期限・提出場所等は講義内で事前に口頭で提示する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：關戸啓子/河原田律子/築田誠編集 ナーシンググラフィカ疾病の成り立ちと回復の促進
④臨床栄養学 株式会社メディカ出版 2026

参考文献：香川明夫監修『食品成分表 2026』女子栄養大学出版部

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

テキストを活用し，シラバスの事前事後学習（学習課題）に従って毎回90分以上の予習と90分以上の復習をして受講すること。

8. 受講上の留意事項

授業中の私語など授業態度も評価対象とするので注意すること。

毎日の食生活が心身の健康と密接に関係があることを認識し，自らの食生活を充実させるよう努めること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験終了後，解答を掲示し周知する予定。課題レポートの講評は講義内で行う。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

地域住民への食育活動，特定保健指導、母子健診，クリニックでの栄養相談業務及び専門学校（看護師）講師としての経験を活かして講義を行う。